



コツコツ とことん

大仙市立太田中学校
令和4年4月12日
NO. 8



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

本気でやるから「悔しい」を知ることができる
本気でやるから「楽しい」を知ることができる
本気でやるから「勉強」が面白くなる



進級・入学テスト

結果を改善につなげるテストに

今日4月12日(火)進級テスト、入学テストを実施しました。今年度初めて、新年度早々のテストで、その結果は大いに気になるころだと思いますが、「ある程度よかったから満足、思うような結果にならなかったから落胆」では、そこで止まってしまいます。その結果には必ず原因が…、満足できる結果でも不本意な結果でも、そこには必ず課題があるはずです。コマーシャルではありませんが、原因を元から絶たなければダメ、課題を解決しなければ進歩は見込めないのではないのでしょうか。

人は「失敗」のほうが多いでしょう。「失敗」を放置したり、「失敗」から学ばずして「成功」にはたどり着けない、「失敗」が人を強くするといっても過言ではないと思っています。年度始め、今年度の飛躍につなげる意味でも、「失敗」の捉え方を変えたいものです。

人間は学ぶ生き物、考える生き物、省みる生き物、賢い生き物です。

テストはいやなものかもしれませんが、自分を知る材料になりますし、自分を伸ばす材料にもなりま

す。どうせやらなければならないテストですので、逃げず、自分のために利用してほしいものです。

特に3年生は、この後全国学テ、実力テストや定期テストと1年で多くのテストが待っています。

結果に一喜一憂ではなく、結果を自分の現在の力と受け止め、向上のために改善につなげるテストにしていけるよう学校では指導していきます。ご家庭でもテスト結果を冷静に受け止め、叱咤激励(できれば励ましや助言を多めに)をお願いいたします。

あきらめないことだ 一度あきらめると習慣になる
(精神科医・随筆家：斎藤茂太)

間違いと失敗は我々が前進するための試練である
(俳優：チャニング)

失敗が人間を成長させると考えている
失敗のない人なんて、本当に気の毒に思う
(本田技研創業者：本田宗一郎)

世の中に失敗というものはない
チャレンジしているうちは失敗はない
諦めた時が失敗だ
(京セラ創業者：稲盛和夫)

苦しいから逃げるのではない 逃げるから苦しいのだ
(心理学・哲学者：ウィリアム・ジェームズ)